

食文化産業振興 WG「インバウンド拡大チーム」支援の対象地域の募集要領

1. 目的・趣旨

世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりにより、インバウンド消費を拡大し、持続的な地域経済の成長や雇用機会の創出につながる食文化産業の中核拠点（地域）を創生する。

2. 募集対象地域

日本国内の地方公共団体（都道府県、市町村又はそれらの自治体の協議会）

3. 応募条件

（１）事業の推進に対する知事又は市町村長の強い意志について

世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりを通じた地域活性化に対し、その地域の首長が明確なビジョンと強い意欲を持ち、食文化産業中核拠点の創出に積極的に関与する意思があること。

（参考事例）オーガニックビレッジ宣言

（２）世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域を形成しうる潜在力（人的・物的資源）について

【人的資源】

- ・ 地域活性化に情熱を持ち、具体的な行動を起こせるキーパーソン（自らが経済的利益を向上させる者であり、その取組が地域の他の事業体に波及し地域全体の利益の向上につなげることができる者）が存在すること。
- ・ 食関連事業者（生産者、加工業者、飲食店など）、観光関連事業者、IT、デザイン、教育など分野にとらわれず、食文化産業中核拠点の創出に意欲的な人材が地域内に存在すること。
- ・ 事業推進に必要な専門知識や技術を持つ人材（地域の食や食文化の PR につながる料理人、観光プロデューサー、マーケターなど）の確保、または育成できる土壌があること。

【食文化資源】

- ・ 独自の食文化、伝統料理、特産品、食にまつわる歴史・物語、食イベントなど、地域固有の魅力的な食資源が豊富であること。または、それらを新たに発掘・創造するポテンシャルがあること。

【物的資源】

- ・ 食材生産地、加工施設、宿泊施設、観光施設、交通インフラなど、食文化産業を支える既存のインフラや、活用可能な資産があること。

（３）地域内の連携体制について

- ・ 地域の行政、食関連事業者、観光関連事業者、教育機関、住民などが連携し、事業を推進するための実行体制が構築できること。
- ・ 関係者間の円滑なコミュニケーションと協力体制を築けること。

（４）事業計画の具体性・実現可能性について

- ・ 世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりが、地域の食文化資源を最大限に活かし、インバウンド誘致に繋がる飲食費の増加等、具体的で検証可能な数値目標が設定された内容であること。
（参考）経済産業省 RESAS クレジットカード消費額分析 (<https://resas.go.jp/>) ※別紙参照
- ・ 計画の実現可能性が高く、持続可能な事業モデルが描かれていること。
- ・ 経済的な利益の向上による地域経済への貢献度が具体的に示されていること。

4. 実施内容

支援対象地域から、インバウンド拡大を進める上での知見や課題を共有し、チームメンバーが課題解決の検討・方策を実行

- ① 応募があった地域のキーパーソンとのブレスト
- ② 海外要人の訪問先候補として情報提供
- ③ 地域での訪日外国人を円滑に受け入れるための環境整備に関する情報収集

5. 今後考えられる支援内容

- ・ 外部人材による誘客の視点での地域資源の発掘
- ・ 専門家チームによる戦略策定、企画立案、事業推進に関する継続的なコンサルティング・アドバイス
- ・ 国内外への広報・プロモーション、国際会議の誘致支援（メディア露出、イベント出展など）
- ・ 新技術を使用した料理の研究・開発
- ・ 地域の農林水産物、伝統的な食などの地域の食資源を自然・人文科学に基づき分析・検証しエビデンス化

6. 選定プロセス

【応募期間】

第1期：2026年8月 3日（月）～9月11日（金）

第2期：2026年9月24日（木）～10月30日（金）

【提出書類】

- ・ 応募申請書
- ・ 首長による宣言
- ・ 地域概要および食文化資源に関する資料
- ・ 世界に向けて発信力を持つ食に特化した地域づくりに向けた計画書
- ・ 地域内の推進体制に関する資料（主要関係者のリスト、役割分担など）

【審査方法】

- ・ 書類審査
- ・ 書類審査通過地域に対するヒアリング（オンラインまたは現地訪問）
- ・ 最終選考

【選定基準】

上記「応募条件」に基づき、総合的に評価を行う。特に、首長のリーダーシップ、地域の潜在力、そして地域関係者の熱意と実行力を重視する。

7. 問い合わせ先

農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部 外食・食文化課

担当：SAVOR JAPAN 担当

電話：03-6744-2012

メールアドレス：shokubunkashitsu@maff.go.jp

別紙

（参考）RESAS 地域経済分析システム使用について

「観光」を選択 → 「クレジットカード消費額分析」を選択 → 検索条件欄で「市町村単位」を選択、対象地域を選択 → 表示する対象で「訪日旅行」を選択 → 表示する項目で「消費総額」を選択 → 表示する内容で「項目（表示総額）」を選択 → 表示する時期で「2025 年」「すべての月、日、時間」を選択 → 表示する分類で「中分類で表示する」を選択、飲食費を選択 → 表示する居住地・地域を指定するは指定しない